

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H -31513
お名前	渡邊 寛子
性別	女
年齢	67



①なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

健康に関するボランティア(特に食と健康)を続けて20余年受講のきっかけは新聞の広告でした。食べることは生きること、生きることは食べること、食の大切さは充分感じていましたが、健康に関する知識をより広く深く専門的に勉強しなければと強く感じたことです。本当に何ヶ月間は大変でしたが、資格を取得出来たことは今年の私にとって大きな収穫でした。

②健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

集中的に期間の決められた中で勉強することは久しぶりのことで自分のペースを作って取り組むことは大変でした。テキストを自分なりに整理し、最初は丸暗記をするくらいのもりで書いて書いて覚え理解していき問題をくりかえし何度も何度も解いて挑戦しました。朝型学習にかえ集中的に学習しました。1ヶ月前に行われた合格対策講座のみに参加したのは参考になりました。健康に関する勉強は知識を習得することは生涯学習と新たためて認識しました。主人が額を買って来てくれ資格証が入った額が和室に飾られました。

③健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

食育指導士として公民館、学校等に講義する時に勉強したことをふりかえって活動する中で生かしています。

④その他「ほすぴ」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

定期的に健康に関する知識を得ることが出来資格取得後ときれがちな勉強を継続するきっかけになります。スキルアップ講座にも参加したいと思うのですが、時間の都合で参加できていない状況です。一度だけセミナーに参加したのみです。